

事務事業名 山家スポーツ公園防球ネット設置事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：1912

施策：	22	スポーツ・レクリエーションの推進	財務コード	--
基本事業：	01	スポーツ施設の充実	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	スポーツ施設満足度		担当課	文化・スポーツ振興課
			担当係	スポーツ振興担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和02年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
山家スポーツ公園野球場利用者 山家スポーツ公園近隣住民			場外飛球対策として野球場に天井ネットを設置する						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
山家スポーツ公園野球場を安全・安心して利用できる環境を構築する									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標
5. コスト									
事業費		計	千円						
		国	千円						
		県	千円						
		地方債	千円						
		その他 一般	千円						
正職員人工数		人工		0.5	0.5				
正職員人件費		千円		4,015	3,961				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円		4,015	3,961				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	<状況> 山家スポーツ公園野球場が令和2年4月より再開した <原因> 天井ネットを新たに設置することで近隣住民の安全・安心が向上した 山家スポーツ公園を再開することで野球ができる環境を提供できた <課題> 安全面を優先し、成人軟式野球の利用など利用枠の拡大を検討する								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	なし						
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり						
成果向上余地	大きい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了		
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
平成29年 山家野球場利用中止 令和2年4月 山家野球場利用再開			備考・特記事項 or 進行管理欄						